



平成 26 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 **綜研化学株式会社**  
代表者名 代表取締役社長 逢坂 紀行  
(JASDAQ・コード番号4972)  
問合せ先 経営管理部長 滝澤 清隆  
TEL 03-3983-3268  
FAX 03-3988-9216

### 連結中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2014 年度から 2016 年度までの連結中期経営計画「New Value 2016」を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

### 記

#### 1. 計画策定の背景

2012 年度にスタートした 3 か年の連結中期経営計画「CSS2014 (Challenge with SOKEN Spirit)」では、経済成長が見込まれる中国・東南アジアでの事業拡大、高付加価値製品の開発、生産性の向上、新規事業の事業基盤確立に取り組んでまいりました。しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国の景気が減速するなど当社グループを取り巻く事業環境は厳しさを増し、売上高・利益目標とも大幅に下回る見通しです。

このような状況を踏まえ、現中期計画の途中ではありますが、将来のあるべき姿を見直し、今後の成長・発展に向けた戦略と業績目標の見直しを行うことといたしました。

#### 2. 計画の概要

新中期連結経営計画「New Value - 2016」(2014 年度～2016 年度)では、アクリル樹脂などの素材を中心とした既存製品と他の技術の組み合わせにより、アジア地域でお客さまに満足していただける新たな価値を創造し、環境変化に強い事業構造への転換を目指していきます。

これを実現するために、今後 3 年間は以下の課題に取り組み、中国・東南アジアでの事業拡大と新たな製品・サービスの創出を図ってまいります。

- ① アジア地域の特性に応じた特徴ある新製品の創出、新たな事業地域・分野の開拓による収益拡大のためのマーケティングを強化する。
- ② 新規事業の柱として、ナノインプリント事業のビジネスモデルを確立する。
- ③ 既存事業の融合により、販売・生産技術力を強化するとともに、新たなビジネスを創出する。

- ④ グループ各社の連携を高め、次世代を担う新製品・新規事業創出のための研究・技術開発体制を構築する。
- ⑤ 海外での事業拡大を推進するグローバルマネジメント人材と、新たな事業展開に必要なスペシャリスト人材を確保・育成する。

これらに基づく計画最終年度（2016年度）の数値目標は以下のとおりです。

単位：億円

	2013年度見込	2016年度目標
連結売上高	275	430
連結営業利益	17	36
セグメント別売上高		
ケミカルズ	242	388
粘着剤	127	180
微粉体	26	36
特殊機能材	35	58
加工製品	52	94
新規事業	2	20
装置システム	33	42
海外売上高比率	45%	55%

以上

※ 本資料には、将来の業績に関する予測等の情報を記載しておりますが、これらの情報は資料作成時点に入手可能な事実や予想等を用いて、当社グループの判断に基づき作成されており、その実現・達成を約束するものではありません。また、本資料に記載された情報は今後予告なしに変更される可能性があります。